

こぼと

令和7年3月1日発行

守口市民生委員児童委員協議会
編集 広報・調査部会



第84号

守口市京阪本通2-5-5
守口市社会福祉協議会内
〒570-0083 電話 6992-2715

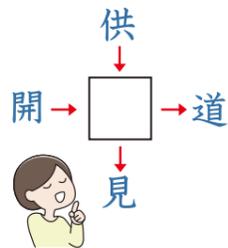
令和6年度表彰 (敬称略)

受賞者の皆様
おめでとうございます！

〈全民児童連会長表彰〉
永年勤続民生委員・
児童委員表彰

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 滝井 地区 | 中山 勝正 | 春日 地区 | 安藤 佳江 | 三郷 地区 | 奥山 寿一 | 寺方 地区 | 村中 京子 | 八雲 地区 | 井筒 直子 | 佐太 地区 | 倉谷 あき子 | 生駒 恵子 | 片岡 千代 | 梶 地区 | 小倉 みゆき | 金田 地区 | 岡本 久子 | 東 地区 | 藤川 幸子 | 大久保地区 | 愛甲 すみ子 | 藤田 地区 | 茶谷 隆子 | 木下 美佐子 | 武藤 ひとみ |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|--------|-------|-------|------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|--------|

□の中に入る漢字を
考えてみましょう
(答えは下記)



熟語連想クイズ

新任民生児童委員紹介 (敬称略)

- | | |
|------------|--------|
| 令和6年8月1日委嘱 | 奥田 まり子 |
| 八雲東地区 | 赤尾 和子 |
| 三郷 地区 | 吉岡 智子 |
| 橋波 地区 | 佐古井容子 |
| 八雲東地区 | 齊藤 一夫 |
| 藤田 地区 | |

私が民生児童委員を引き受けたきっかけは、八雲東地域の高齢者見守り事業の中の「にこにこ配食」のお手伝いをさせて頂くことからでした。マンション住まいで近所付き合いが難しいと考えておりましたが、地域に役立つボランティアをしたいと思っておりました。新任委員研修は私の力となってくれらると信じて、先輩方にアドバイスを頂きながら努力していこうと考えております。

奥田 まり子

今年の12月に主任児童委員を委嘱されました。自身の子育てに奔走してきましたが少し落ち着いた時にこ

のお話を頂き、今まで地域のボランティア活動に携わる事がなかった為引き受ける事を決めました。長年地域の福祉活動を行ってこられた先輩方に指導して頂きながら、地域住民の身近な相談相手となるように頑張っていきたいと思っております。

佐古井 容子

協力御礼 赤い羽根街頭募金活動



ご協力よろしく申し上げます

10月1日、京阪守口市駅前、大日イオン周辺で街頭募金活動を行いました。(社協と合同)
募金金額12万2389円
を守口地区共同募金会へ寄付いたしました。

事例 ファイル⑮

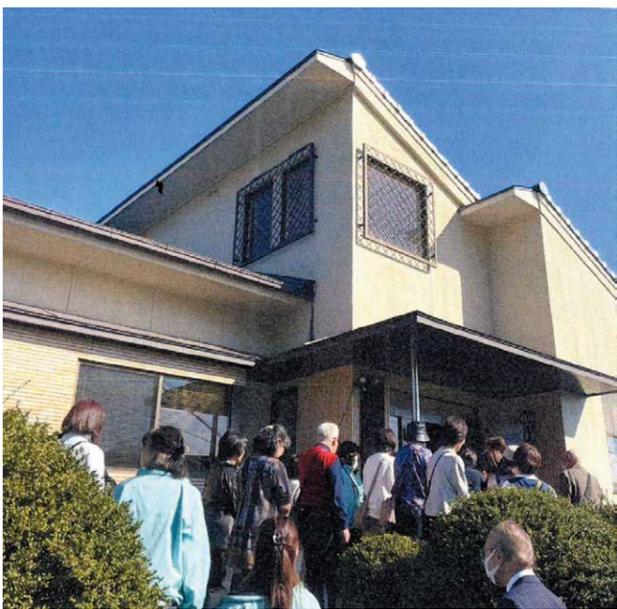
午後9時頃に家のインターホンが鳴り出ていくと、近所の方と私が担当している認知症のAさんがいる。話を聞くと、Aさんが近所の方の家に泊めてと言ってきたとのこと、困り果てて私のところへAさんを連れて相談にきました。Aさんに話を聞くと、息子さんが怖くて家には帰りたくないとのこと。私は息子さんとは交流もなくどんな事情かも分からず・・・夜も遅いので包括、ケアマネにも連絡できず、仕方なく警察に連絡し来ていただきました。事情を聞いて息子さんと話をしてもらい、Aさんを自宅へ連れて行ってもらえました。近所の方にもご迷惑をかけてしまいました。警察の方もとても親切で、感謝の気持ちでいっぱいです。夜遅くの問題は初めてだったので解決してホッとしました。翌日Aさんに何かあったら直接私のところにおいでと言つと、昨日のことなど全く記憶にありません。これが認知症なんです。これが認知症のものでしょうか。警察の方からはいつでも連絡してくださいと心強い言葉をいただきました。

令和6年度 管外研修 令和6年11月14日(木)～15日(金)

民生委員制度発祥の地 岡山を訪ねて

社会福祉の先駆者たちの足跡を訪ねて

今回の管外研修は、民生委員制度発祥の地、岡山市と香川県の普通寺等を訪れ、とても有意義な研修でした。民生委員制度の前身である済世顧問制度がなぜこの地で誕生したのかを紹介します。



●済世会館…藤井静一氏の活動拠点である済世会館。改修を経て、現在も地域住民の活動の場になっている。

笠井 信一 岡山県知事を務めた済世顧問制度の生みの親



提供：(福)岡山県社会福祉協議会

静岡県に生まれ、1914年から岡山県知事を務めました。1916年の地方長官会議の席で天皇陛下から岡山県の教育や貧困者の状況について尋ねられると、すぐさま県下の貧困者の実態調査を行い、住民の生活を案じて外国の防貧対策などを研究しました。その成果を『済世顧問制度』としてまとめ、1917年5月12日に公布。現在の民生委員制度の源となったこの制度の公布を記念して、5月12日は『民生委員・児童委員の日』となっています。



藤井 静一 (1870～1952)
提供：岡山県立記録資料館

最初の済世顧問となった民生委員活動の草分け的存在

社会福祉事業に生涯を捧げ、民生委員制度の生みの親の一人となった人物です。
1891(明治24年)年頃に安部倉地区に帰郷すると、経済的に困窮した農民たちの荒んだ暮らしを目の当たりにし、貧困者の救済をスタート。生活改善や勤労と節約を奨励し、農村社会事業に尽くしました。

これらの取組みは当時の笠井信一の目にとまり、済世顧問制度の創設にあたって参考とされ、実際に最初の済世顧問の一人となっています。まさに日本の民生委員第一号の誕生でした。

発祥の地に立って！

民生委員制度発祥の地を訪ねさせていただき民生委員としての役割の大切さを痛感しました。日本の民生委員第一号の藤井静一氏の取り組みを現地の福田眞紀民生委員児童委員協議会会長より説明を受けました。貧困者の救済がスタートであったという事です。当時(1917年)の笠井信一知事がまとめたのが『済世顧問制度』の始まりです。

私たちは、現在この百年以上継続されている民生委員児童委員活動のまっただ中に入ります。地域の方々に寄り添い、多岐にわたる相談、支援を我が事として受け止め、関係機関に繋ぐ。これから益々必要とされる役割であると思っております。先人の偉業を知り、後生に引き継いで行きたいと思えた有意義な研修でした。(守口市民生委員児童委員協議会会長 萩原 朋子)

訃報

東地区 浅里 厚子 委員
令和6年12月2日逝去
謹んでご冥福をお祈りいたします。

中西 厚子

地域の行事で高齢者の方々を対象に落語鑑賞会を開催しました。色々な団体の主催でよく行われる行事ですが、人気があり満席です。笑っておられる顔を見るとこちらも嬉しくなり、元気が出ます。
昨年は能登半島地震から始まり様々な災害に見舞われました。犠牲になられた方々や残された家族のことを思うと胸が痛みます。事後に、もう少し打つ手がなかったのかといつも思います。
私の地区の民生児童委員は、一人暮らしの後期高齢者の見守りを定期的に行っています。訪問すると楽しそうにお話をしてくださる方もいます。この笑顔を途切れることのないように守っていききたいと思っております。

編集後記



民生委員制度創設
100周年シンボルマーク
(全国民生委員児童委員連合会)

部会活動報告

生活福祉部会文化教室

三角帽子の鍋つかみ



かわいいミトンでキッチンにいるどりを!

かわいい形でキッチンが明るくなるかも…と参加しました。

チクチク手芸は好きですが出来上がりはイマイチです。2つ作成の予定でしたが当日は1つしか作れず、残りは宿題となりました。半月ばかり経って手に取り作り始めました。半月部分はしっかりひと針ひと針きゅつきゅと締めながら縫いました。ところが最後のひっくり返すところができず苦心惨憺。一人では解決できず、当日参加したメン

バーに相談し、一緒に作ることに。するとすんなり「ここが違った!」を発見。何事も一人でしないで、相談し知恵を出し合って進めることが一番かもと思える一日でした。これからも色々な案件に対応しなければいけない立場。皆さまの力を借りながら活動を続けていきたいと思えます。

山川 文字



児童福祉部会三世代ふれあいっ子

平成10年より三世代交流事業「三世代ふれあいっ子」を実施しています。昔あそびや工作づくりを通じて、児童・保護者・高齢者の三世代が一緒になって交流を行なっています。今年も6月に八雲東小学校、7月に佐太小学校で「三

世代ふれあいっ子」を行いました。高齢者が児童にこま回しのやり方を教えて、こまがうまく回らず根気よく教えた結果、回るようになり児童も高齢者も喜ばれていました。工作づくりでは、保護者と児童が一緒にわりばしを組み合わせ、折紙で作った朝顔の花を貼り付ける作業を行い、その他にもびっくり箱づくり、パラコート編み、新聞紙でスリッパづくり、輪投げなど



次、どれにしようかな?

多くのブースを設けて、みんなが楽しい時間を過ごすことが出来ました。 神内 稔

障がい高齢者福祉部会 研修会

「高齢者を狙った悪徳商法について」

9月19日、社協事務所会議室にて関西消費者協会消費生活相談員・伊集院智加さんをお迎えして開催されました。それによると、60歳以上の方に多いトラブルは、①訪問販売、②電話勧誘販売、③訪問購入だとか。例えば、訪問販売の例として「屋根の点検商法」というのがあります。突然やってきて「近所で工事をするので挨拶に来た。ついでに屋根を無料で見てあげます」というも

のです。これは近所を片っ端から訪問して回る悪徳業者の常套手段。点検したあと、瓦がずれているから直しましょうなどと言って高額な修理費を請求されてしまいます。ここでのポイント「無料だからといって、すぐには点検してもらわないこと」。もし修理された後でも「納得できないときはお金を払わないこと」です。また、訪問購入とは不用な着物などの買い取りを口実に、宝石や貴金属を安く強引に買い取る商法で長時間居座ることも多いとのこと。他にも、注文した事実がないのに商品が届く「送りつけ商法」やネット通販での「定期購入」トラブル、昔から



こまったときはこの番号へ(188)

ある新聞購読の解約に関するトラブルなど具体的な例を挙げて説明していただきました。フリーングオフ制度が適用されないケースもあり万端ではないこと、困ったらまずは消費生活センターに相談することをお話しいただき、有意義な研修会となりました。 奥山 寿一

こぼと

河北ブロック主任児童委員連絡会研修会

令和6年度は守口市担当。市立図書館で開催されました。

第1回は「地域の灯台をめざそう」のテーマで泉恵造氏の講演。全国社会福祉協議会職員として様々な福祉分野に尽力され、現在は泉恵造企画工房代表社員として活動しておられます。講演後の意見交換会では、目の前の問題点に気づき活発な意見が出されました。

第2回は「子どもたちは私の先生」のテーマで講師は高丸もと子先生。先生は守口小学校を最後に37年間の教員生活を終えられた方です。1976年に卒業した6年生と48年振りに再会し、その卒業時に贈った詩が「歌」になり、



熱心に聴き入る参加者のみなさん

台フキンの歴史

つなぐ、地域の輪

昭和57年に婦人委員会が「何か地域の役に立つ事ができないか」と始められたのが一人一枚の手縫いの台フキン作りでした。わかたけ園に初めて寄贈。その後毎年市立養護老人ホーム等の施設へ、婦人委員会会長はじめ三役が手渡しした折りに、感謝された喜びが機関紙「こぼと」に記録されています。

平成17年から広報調査部会が担当、民生児童委員全

地区活動紹介

庭窪地区

「ふれあい餅つき大会」 11月24日庭窪小学校において、コロナ禍で4年間中止になっていた社協庭窪地区主催の餅つき大会が開催されました。



大人気のきなこもち!

福祉委員さん共々、前日と当日は早朝よりテント、客席、杵と臼、薪をくべ火の準備など大忙し! 蒸しあがっていく70キロの餅米を、ベテランの取り手さん方の協力で、PTA会長さんや子どもたちのお父さんたち、地域の方々、そして子どもたちも小さな杵でつきます。



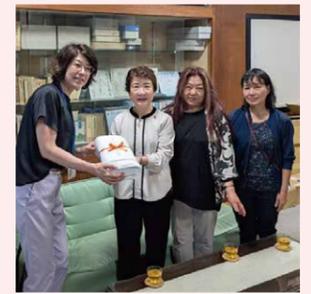
中道 仁美

高齢者防災見守り 安心事業

開始予定の11時には、きな粉餅とぜんざいそれぞれのテントに長い列ができ、賑やかなひと時でした。民生児童委員

寺島 登志子

協力者に伝えることで、やりがいに繋がるのではないのでしょうか。手縫いの台フキンは柔らかく糸が切れにくく、心のこもった一針一針が先輩と私たちの心を繋いでいる。これからも...



感謝のこぼをいただきました

この事業は平成30年に始まり、今年で6年目になります。初回は4433名の方に配付しました。3年目には5000名を超え、昨年は5550名に配付しています。団塊の世代が高齢者になり、今後が増えることが予想されます。幸い大阪では今のところこの事業の名簿が必要となる大きな災害は発生していません。しかし、この事業のおかげで地域の一人暮らしの高齢者を一人残らず把握できるようになり、災害時だけでなく日頃からの関係作りが大きく役立っていると思います。

富山 節子